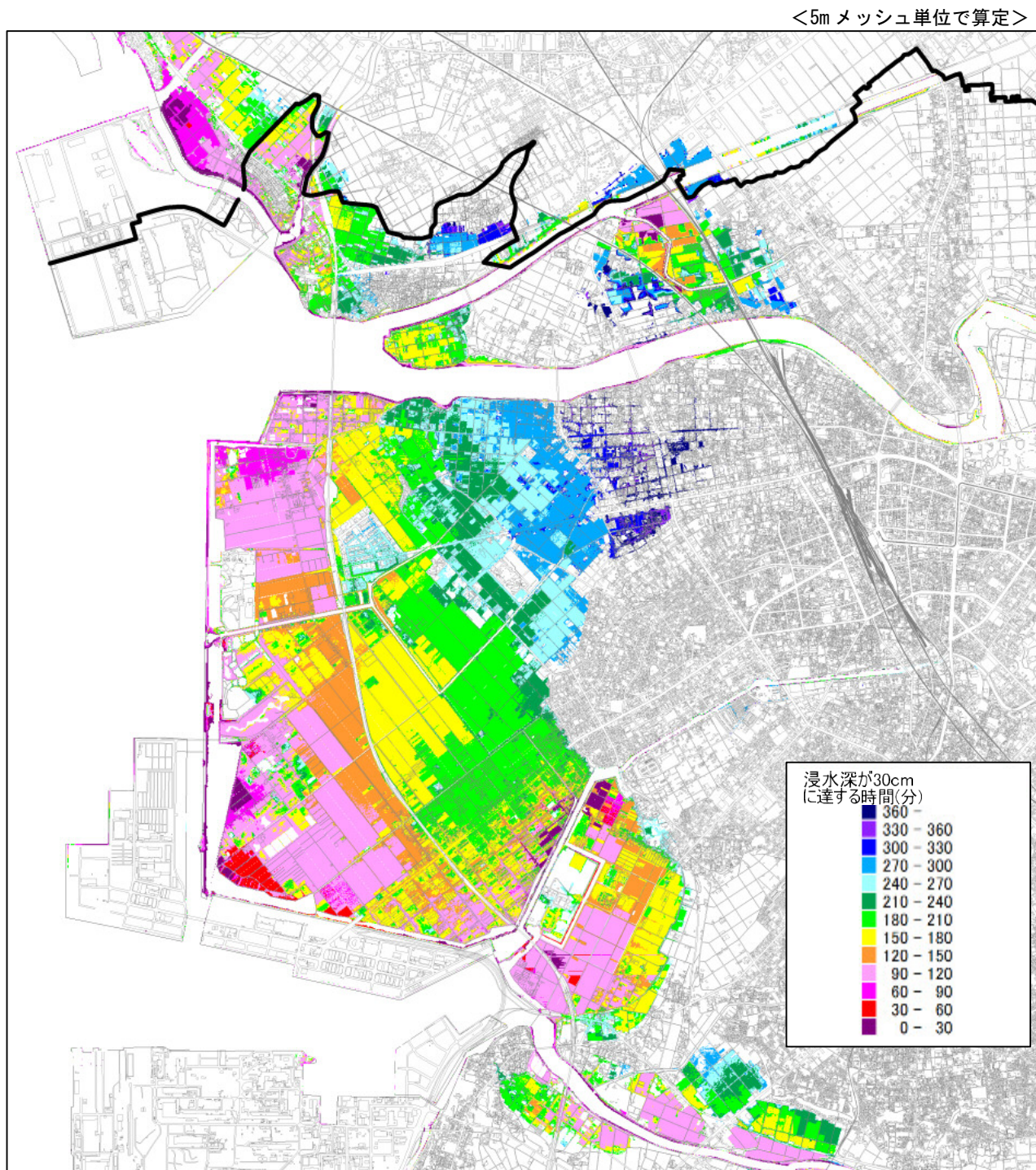


(6) 浸水が 30cm に達する時間

過去地震最大モデル

三河湾側

各波源モデルにおいて、地震発災後、浸水が 30cm に達する時間を下図に示す。津波による浸水が始まるのは、地震発災から 77 分以上経過した後である。そのため、77 分以内に浸水すると想定される地域は、堤防が沈下することで、潮位によって浸水が始まる地域である。

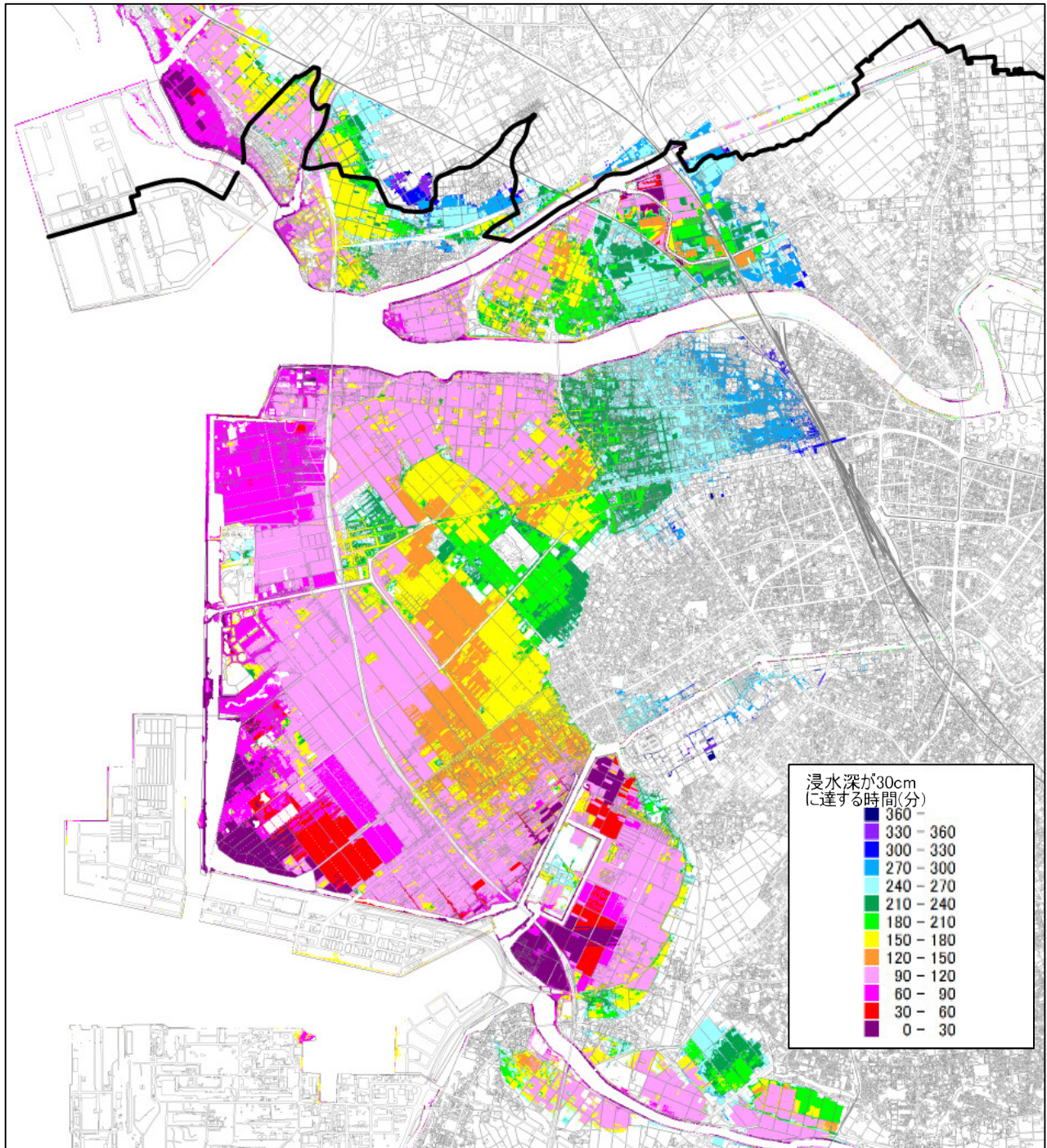


過去地震最大モデルの浸水が 30cm に達する時間 (三河湾側：北部)

※堤防条件：東海・東南海地震（愛知県東海地震・東南海地震等被害予測調査 H15.3）に対し耐震性を有している箇所および液状化危険度が小さい箇所については 50%沈下、それ以外は 75%沈下（いずれも越流したら破堤）

理論上最大想定モデル

<5mメッシュ単位で算定>

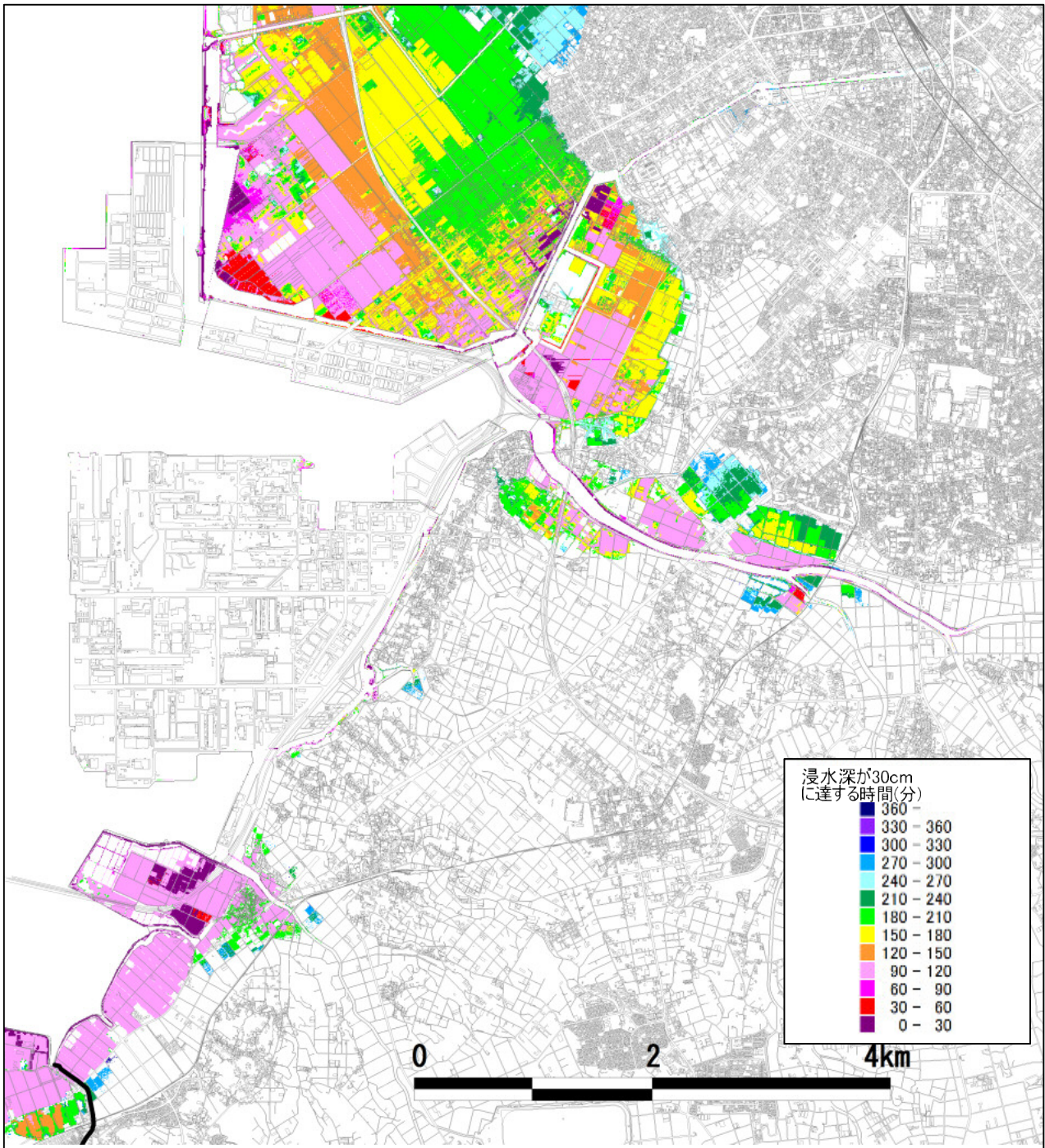


理論上最大想定モデル（津波ケース①）の浸水が30cmに達する時間（三河湾側：北部）

※堤防条件：地震発生と同時に、盛土構造物（土堰堤）は、75%沈下し越流によって破壊。コンクリート構造物は倒壊。

過去地震最大モデル

<5mメッシュ単位で算定>

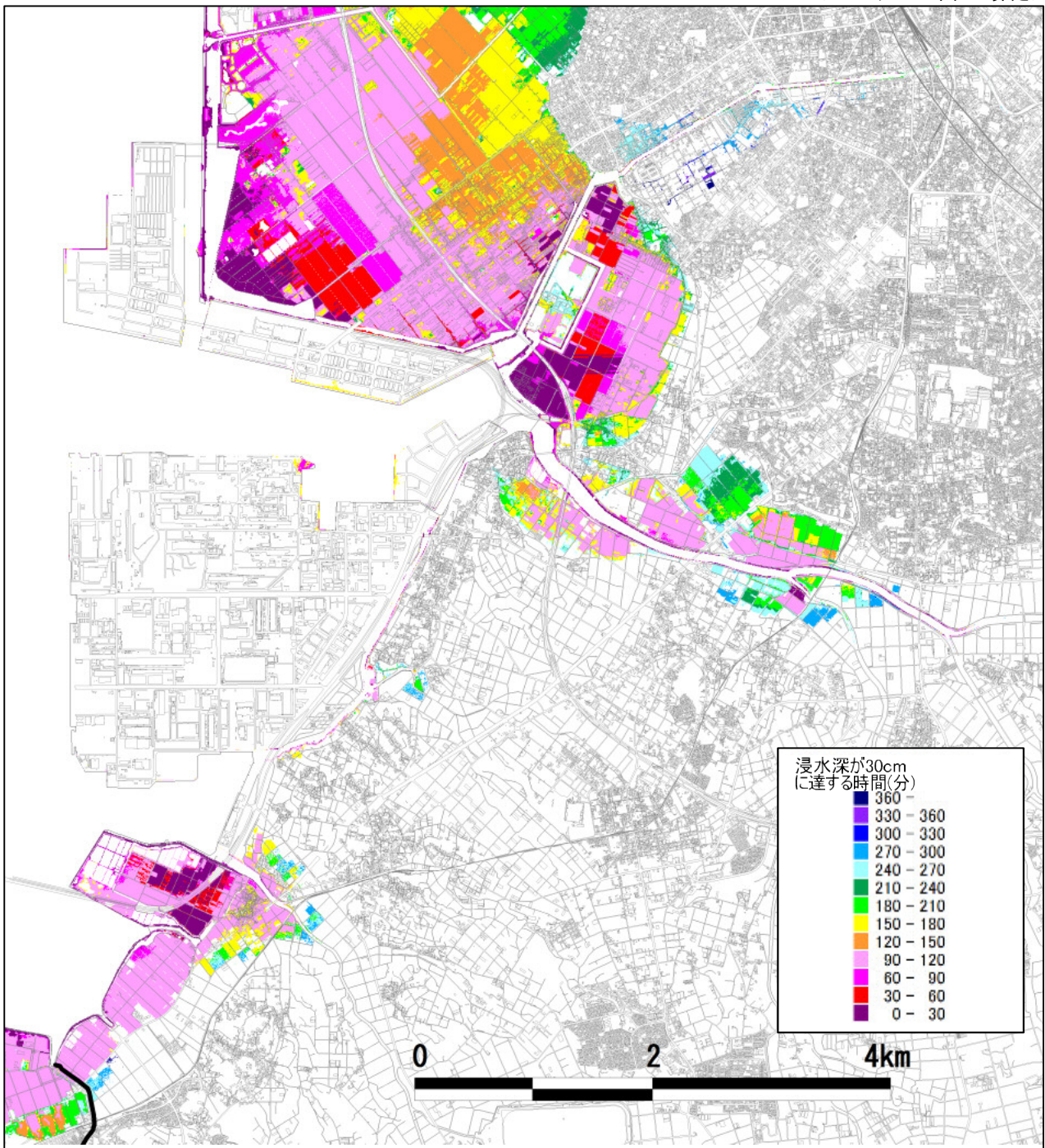


過去地震最大モデルの浸水が30cmに達する時間（三河湾側：南部）

※堤防条件：東海・東南海地震（愛知県東海地震・東南海地震等被害予測調査 H15.3）に対し耐震性を有している箇所および液状化危険度が小さい箇所については50%沈下、それ以外は75%沈下（いずれも越流したら破堤）

理論上最大想定モデル

<5mメッシュ単位で算定>



理論上最大想定モデル（津波ケース①）の浸水が30cmに達する時間（三河湾側：南部）

※堤防条件：地震発生と同時に、盛土構造物（土堰堤）は、75%沈下し越流によって破壊。コンクリート構造物は倒壊。

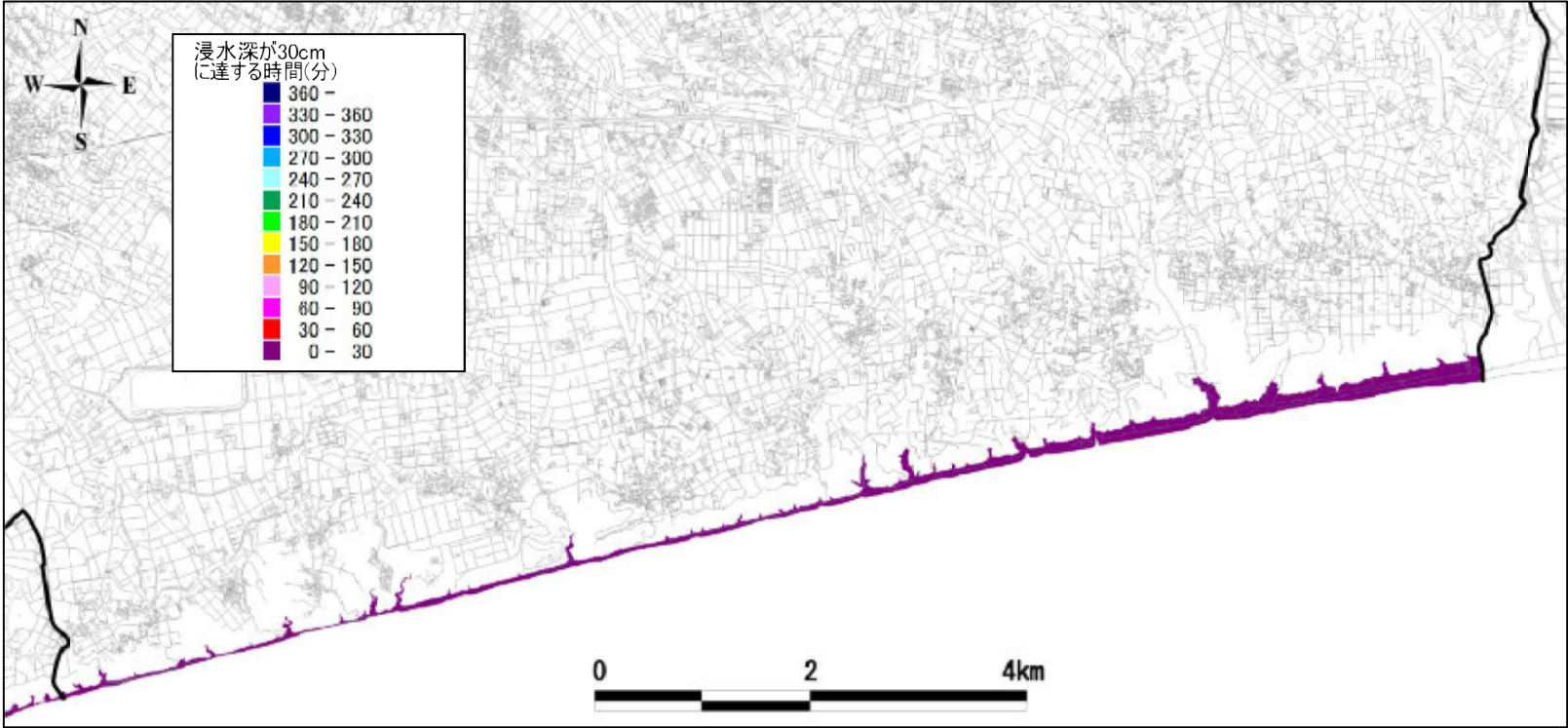
太平洋側

各波源モデルにおいて、地震発災後、浸水が 30cm に達する時間を下図に示す。太平洋側では、津波による浸水が始まるのは、地震発災から数分後となり、三河湾側の浸水開始時間と比較して避難する猶予がほとんどない予測結果となった。

過去地震最大モデル



<5mメッシュ単位で算定>

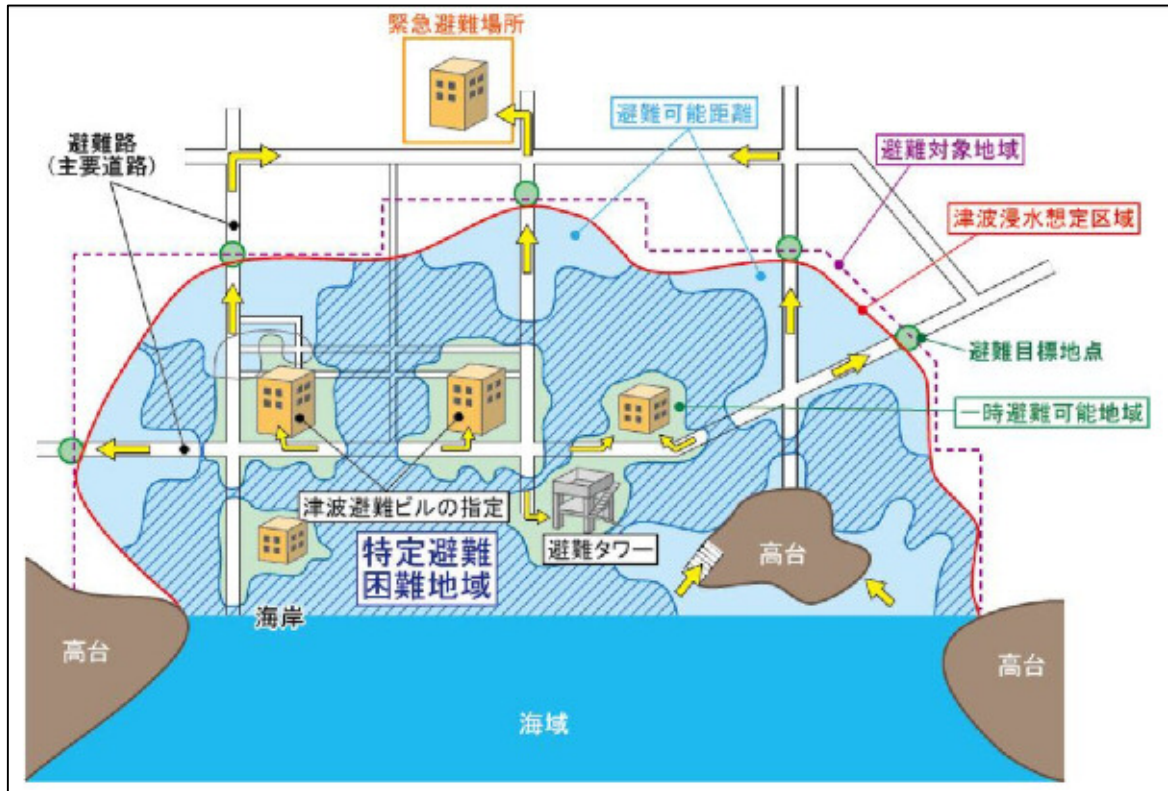


理論上最大想定モデル（津波ケース①）の浸水が 30cm に達する時間（太平洋側）

理論上最大想定モデル

(7) 特定避難困難地域

津波浸水想定域（理論上最大想定モデルの最大浸水深）及び現在設定されている津波避難ビル・津波避難場所の配置に基づき、「津波防災まちづくりの計画策定に係る指針（国土交通省）」を参考に、今後、本市で津波避難計画等を作成する際の基礎情報となる「特定避難困難地域※」の設定を行い、津波避難施設の設定等、今後対応を考慮する必要がある地域を調査した。



特定避難困難地域の抽出イメージ

※「特定避難困難地域」…津波浸水想定域内で、津波の到達時間までに避難対象地域外または避難対象地域内の津波避難ビル（津波避難場所）に避難することが困難な地域。

《避難行動の想定》

特定避難困難地域を推定する上で、避難行動として避難開始種別・時間、時間帯、避難者の3項目に関して条件を設定した。

(1) 避難開始種別・時間

2パターンの避難開始時間を設定

- ・すぐ避難：昼は地震発生後5分、深夜は地震発生後10分
- ・用事後避難（地震発生後、何らかの用事を済ませた後に避難）

：昼は地震発生後15分、深夜は地震発生後20分

(2) 時間帯

2パターンの時間帯を設定

- ・昼
- ・夜：昼の避難速度（歩行速度・津波避難施設への昇降速度）の80%

(3) 避難者

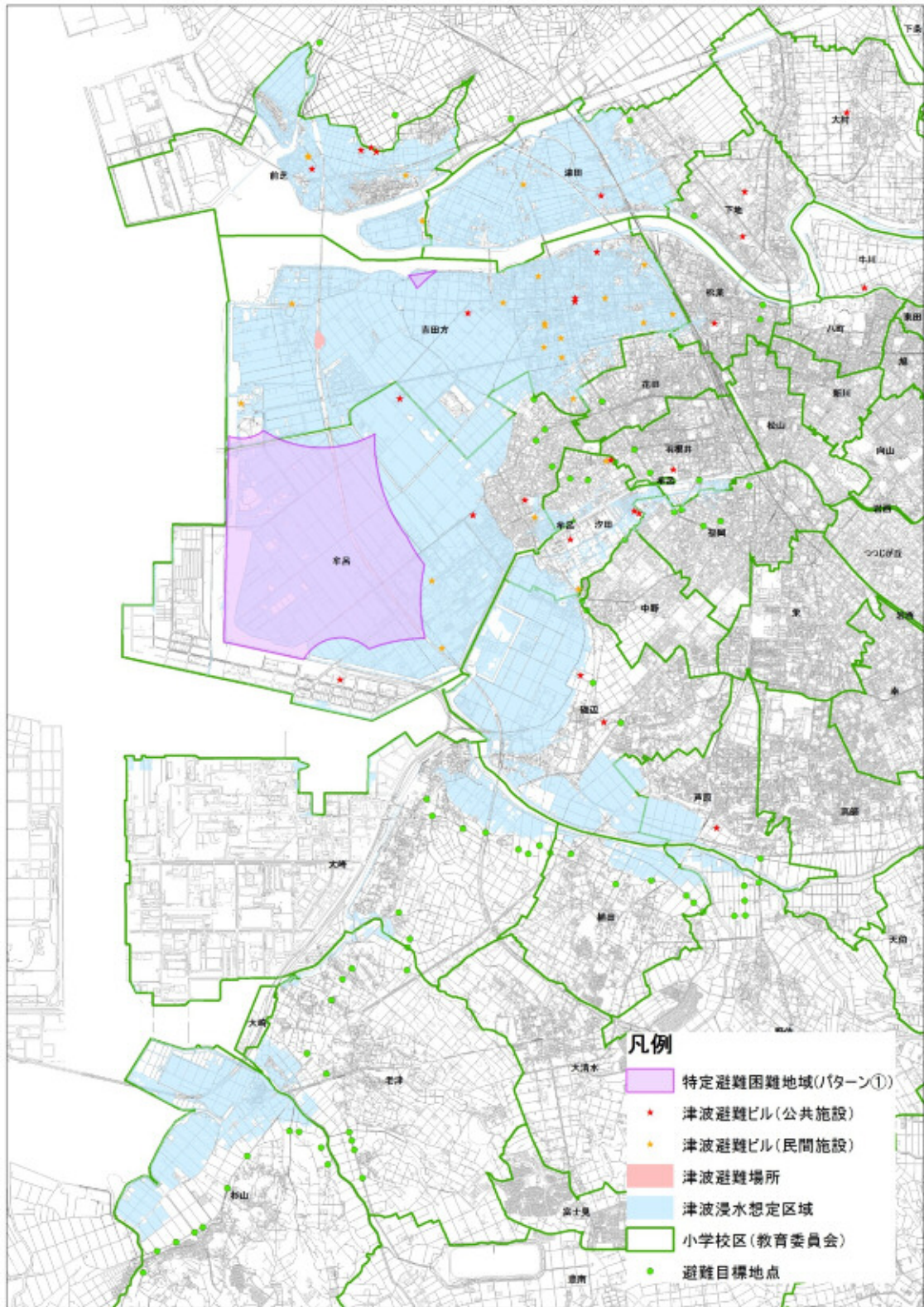
3パターンの避難者の避難速度を設定

- ・健常者
- ・老人単独：健常者に比べ、歩行に時間がかかることが予想される人
- ・車いす等：車いす、ベビーカー

特定避難困難地域の面積

パターン番号	避難開始種別	時間帯	避難開始時間Ts[分]	避難者	歩行速度Vw[m/分]	特定避難困難地域の面積[ha]
1	すぐ避難	昼	5	健常者	39.0	464
2				老人単独	15.6	1,928
3				車いす等	27.6	1,928
4		夜	10	健常者	31.2	708
5				老人単独	12.4	1,928
6				車いす等	22.0	1,928
7	用事後避難	昼	15	健常者	39.0	568
8				老人単独	15.6	1,928
9				車いす等	27.6	1,928
10		夜	20	健常者	31.2	884
11				老人単独	12.4	2,016
12				車いす等	22.0	1,928

※避難可能距離の上限：健常者…2kmまで、老人単独・車いす等…0.5kmまで



特定避難困難地域 (避難パターン1) ※特定避難困難地域が最小のケース

パターン番号	1
避難開始時間	すぐ避難
避難速度	健常者
時間帯	昼
避難可能距離	2.0km

「特定避難困難地域」

津波浸水想定域内で、津波の到達時間までに避難対象地域外または避難対象地域内の津波避難ビル（津波避難場所）に避難することが困難な地域。

